

令和 3 年 1 月 2 8 日

福井市農林水産部林業水産課

**福井市森林整備・林業成長産業化推進プラン（素案）
及び福井市水産業振興プラン（素案）
に関する福井市パブリック・コメント募集の結果**

市の特色を活かし、今後 5 年間の持続的な林業・水産業の発展に向けた取り組みを進めるための指針となる「福井市森林整備・林業成長産業化推進プラン（素案）」及び「福井市水産業振興プラン（素案）」を作成しました。

つきましては、本素案に関して、市民の皆様からご意見を募集しましたので、その結果についてお知らせします。

【意見募集結果】

実施時期	令和 2 年 1 2 月 1 0 日から令和 3 年 1 月 8 日まで	
意見提出状況	提出者	2 人（水産プラン）
	意見数	4 件（水産プラン）
意見提出方法	書面の持参	1 人（水産プラン）
	郵便	0 人
	ファクシミリ	0 人
	電子メール	1 人（水産プラン）
	その他	0 人

項目 1 基本方針（1）「水産資源の維持と漁業所得の向上」について

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	将来廃止を計画している浄水場（一本木浄水場・川西浄水場）を淡水魚の保護や養殖の施設として利用してほしい（公設民営）。	本施設は更新時期を迎えており「福井市水道ビジョン 2020」に基づき、川西浄水場は令和 10 年度に廃止する予定であり、今回の計画期間では目的が異なるため、淡水魚の保護や養殖の施設としての活用は考えておりませんが、淡水魚の保護や養殖については、必要な視点であると考えています。現在、本市流域を持つ内水面漁業協同組合に対し、放流にかかる費用の一部を支援しています。

項目 2 基本方針（ 2 ）担い手の確保と受入体制の整備について

	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	低利用水産施設（漁港）に関して、「XSCHOOL」や「リノベーションスクール」のような手法を取り入れたり、共同プロジェクトを立ち上げることで水産関係以外の分野の人を取り入れる取組を実施した方が良い。	低利用水産施設に対する水産関係以外との共同事業については、必要な視点であると考えています。プランにも掲げておりますが、まず、そのような団体と連携し、イベント等が開催できる仕組みづくりを進めていくことが必要だと考えています。

項目 3 基本方針（ 3 ）地魚と漁村の魅力発信について

1	中心市街地再開発事業に関して水産業の PR や販売、飲食する施設の連携をした方が良い。	中心市街地のハピリンやハピテラスを活用したイベントにより、来訪者に対し、本市水産物の PR を行うとともに、福福館においても販売等を行っております。今後も、プランに掲げている福井市中央卸売市場と連携し、「近海今朝とれ市」等の取組により積極的な PR を行いたいと考えています。
---	---	--

項目 4 基本方針（ 3 ）地魚と漁村の魅力発信について

1	大阪府阪南市で実施している「魚庭（なにわ）の海」プロジェクトの様な環境、生産、流通、消費まで一貫した施策で生産現場から消費地までのエリア全体計画が必要と思う。	「魚庭（なにわ）の海」プロジェクトは、持続可能な漁業や魚食文化が生まれ出されるための取組により、多世代漁村コミュニティの構築を目指したものと理解しています。本プランにおいても、環境、生産、流通、消費の要素は含んでいますが、今後も、先進的な事例を参考に取組んでまいります。
---	---	---

（注）この様式は、適宜必要な修正を加えて使用することができる。